

### 国際交流事業に 補助金を交付します

市民または市内の団体が市民の国際意識の高揚、国際交流の普及および推進を目的として実施する活動を援助します。



詳細 市ホームページ（記事ID…18316）参照  
問い合わせ 秘書広報課交流担当

### 結婚支援事業に 補助金を交付します

結婚をしていない市民に出会いの場を提供する結婚支援事業に対し、費用の一部を補助します。



詳細 市ホームページ（記事ID…2075）参照  
問い合わせ 秘書広報課交流担当

### 令和4年度市民提案協働事業の 募集期間延長

市民提案協働事業について、期間を延長して募集しています。市民提案協働事業とは、より効果的に地域の課題や多様化するニーズに対応するため、市民活動団体の特性を生かした提案を募集し、市民活動団体と市が協働で事業を実施するものです。

募集期間 6月30日（木）まで

詳細 広報おうめ4月1日号または市ホームページ（記事ID：55352）参照

申し込み 必要書類を直接市民活動推進課市民活動推進係（市役所3階）へ



### 6月は「蚊の発生防止強化月間」

蚊は、デング熱やその他感染症を媒介します。蚊の発生を抑制するとともに刺されないように対策を行いましょう。

▽幼虫対策：植木鉢の受け皿、空き缶等の水たまりをなくす。

▽成虫対策：草むら、やぶの手入れをする。長袖を着用する。

▽環境政策課の環境対策係

普及啓発を実施しています。詳細は、都福祉保健局ホームページ <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/> をご覧ください。

### ごみ減量・リサイクル推進週間

5月30日から「環境の日」である6月5日までを「ごみ減量・リサイクル推進週間」として、ごみの減量や再利用可能な資源をリサイクルする協力をお願いしています。

環境を守るための取り組みとして4Rを行い、一人ひとりの生活を見つめ直してみましよう。

▽Reduce（リデュース）：ごみを減らす・ものを大切に使う

▽Reuse（リユース）：繰り返し使う

▽Recycle（リサイクル）：再び資源として利用する

▽Refuse（リフューズ）：不要なものは断る・買わない

▽Repair（リペア）：マイバッグ、マイボトルを持ち歩きましょう。

▽Recycle（リデュース）：ごみを減らす・ものを大切に使う

▽Reuse（リユース）：繰り返し使う

▽Recycle（リサイクル）：再び資源として利用する

### 西多摩衛生組合 令和3年度ダイオキシン類測定結果

※基準値を下回っています。

#### 環境センター排ガス中のダイオキシン類測定結果

採取場所※	採取日	測定値
1号炉	令和3年 9月15日	0.0074
	令和3年 10月22日	0.0076
	令和4年 3月 3日	0.011
2号炉	令和3年 5月26日	0.012
	令和3年 8月20日	0.0011
	令和4年 1月 5日	0.0069
3号炉	令和3年 4月28日	0.0075
	令和3年 11月12日	0.0057
	令和3年 12月10日	0.0081

※各炉煙突排ガス採取口  
▷単位はng-TEQ/m<sup>3</sup>  
▷1ナノグラム (ng) は10億分の1グラム (g)  
▷法規制値は1ng-TEQ/m<sup>3</sup> (ダイオキシン類対策特別措置法)  
▷公害防止協定規制値は0.05ng-TEQ/m<sup>3</sup>

#### 環境センター周辺の大気環境中のダイオキシン類測定結果

採取場所	令和3年	
	6月17日の正午～18日の正午	12月9日の正午～10日の正午
羽村市	三中（屋上）	0.013
	松林小（屋上）	0.018
	あさひ公園（地上）	0.019
瑞穂町	四小（屋上）	0.016
	富士見公園（地上）	0.017

▷単位はpg-TEQ/m<sup>3</sup>  
▷1ピコグラム (pg) は1兆分の1グラム (g)  
▷環境基準値は0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup> (ダイオキシン類対策特別措置法)

詳細 ホームページ <https://www.nishiei.or.jp> 参照

問い合わせ 西多摩衛生組合計画管理課 ☎042-554-2409

### アライグマ、ハクビシンで お困りの方はご相談ください

市では、生態系保全や生活環境被害防止のため、外来生物（アライグマ、ハクビシン）の防除事業を実施しています。

自宅等の所有地（農地を除く）での駆除を希望する方はご相談ください。

令和3年度は83件の駆除依頼があり、71頭のアライグマと8頭のハクビシンを駆除しました。

捕獲器設置までの流れ

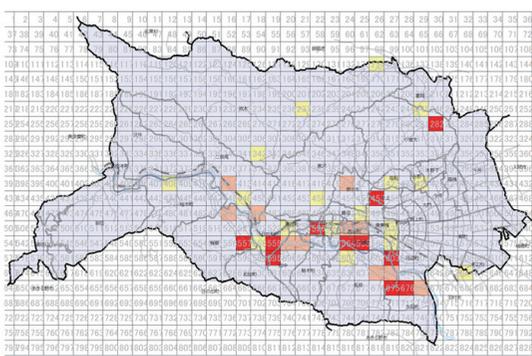
- ①電話または窓口での相談
- ②現地にて委託事業者による足跡・爪痕等の痕跡調査
- ③捕獲器設置
- ④設置数は原則として1台で、期間は2週間です。
- ▽相談者本人がエサの設置、見回りを毎日行い、捕獲器が作動した場合は委託事業者に連絡してください。
- ▽設置は無料ですがエサ代は自己負担となります。
- ▽設置期間中であれば何回でも捕獲可。
- ▽タヌキやネコなどの異なる動物が捕獲された場合、その場で解放します。
- 注意事項
- ▽設置期間内に捕獲できないこともあります。
- ▽野生生物は気性が荒く、病気を持っている可能性があるため、絶対に触らないでください。
- ▽都知事の捕獲許可なく、わなを設置して捕獲することは違法行為です。絶対に行わないでください。
- ▽建物内や床下には設置できません。
- 個人での駆除・建物内対策を希望する場合（公社）東京都ペストコントロール協会 ☎03-3254-0014へ相談することができ、相談は無料ですが、駆除費用は自己負担になります。
- 外来生物を寄せ付けないために
- 頻繁に出没する場合は、自己防衛が必要です。「食べさせない」、「住まわせない」の2点が重要です。



△アライグマとアライグマの足跡



△ハクビシンとハクビシンの足跡



△アライグマ・ハクビシン捕獲地域図  
※図中の色は捕獲頭数を表し、黄色は1～2頭、オレンジは3～4頭、赤色は5頭以上捕獲した。

出典 東京都環境局

### 国蝶オオムラサキ見学会 参加者募集

東京たま広域資源循環組合 ☎042-597-6152

埋立が終了した谷戸沢処分場で保全している「国蝶オオムラサキ」の観察や再生した里山的自然環境を体感できる自然観察ガイドツアーを開催します。

日程 6月25日（土）

時間 ①午前8時30分～11時30分 ②10時～午後1時 ③1時～4時

会場 谷戸沢廃棄物広域処分場（日の出町）

※JR河辺駅付近で集合・解散（詳細は当選した方へお知らせします）

定員 各回40人（抽選）  
費用無料  
申し込み 次のいずれかの方法で6月15日（必着）までに東京たま広域資源循環組合「オオムラサキ見学会」係へ

▽郵送：ハガキに「オオムラサキ見学会参加希望」と明記し、住所、氏名、年齢、性別、電話番号（日中連絡のとれる番号）を記入し、〒190-0181 日の出町大字大久野7-642番地  
▽インターネット：同組合ホームページ <https://www.tama-junkankuina.com/kouhou/omurasaki2106>

